

海津市補助金チェックシート

補助事業等名			
担当課			
補助分類			
補助実施期間			
補助終期			
補助対象者名			
見直しの方向性			
備考			
評価項目	評価基準	評価点	合計点
公益性	市の総合開発計画に適合した取り組みである		0
	市民福祉の向上、地域の活性化につながる		
	補助目的が形骸化していない		
	効果が市政の発展につながる		
	多くの市民、広い地域(小学校区程度)に還元する活動や事業である※1		
効率性	過去3年以内に補助事業の内容を改善または、補助額を縮減した		0
	補助率が2分の1以内である		
	具体的に説明できる費用対効果がある		
	事業費、実施手法において、他市等と比較して妥当である		
	市が直接行うよりも効率的かつ効果的である		
公平性	決算書、帳簿、領収書等で使途の確認をしている		0
	事業の成果を評価(確認)して公表できる		
	活動内容が地域に広く認知されている		
	他に同じ活動をしている団体と比較して、補助額が適当である		
	適切な会費負担をしている		
優先性	事業の目的・効果に緊急性が認められる		0
	安全・安心な市民生活に必要な補助である		
	市が他に優先して関与しなければならない事業である		
	周辺地域等と比較して、強化・補完する取り組みである		
	市民の参画または主体的な活動を促進する目的がある※2		
必要性	市民のニーズが高い		0
	市以外に費用負担すべき機関がない		
	市が補助金支出をして関与することが妥当である		
	本来、市が行うべき事業である		
	事業を廃止した場合、多大な影響があると認められる		
総合計点			0

※1 多くの市民…人口のおおよそ10%とする。

※2 住民の参画…意志決定過程への参加を示す。